団結深め市に元気を

第７回久慈市民体育大会開会

５月13日、第７回久慈市民体育大会の開会式が行われました。昨年は、東日本大震災の影響で開会式は行われず、また開催期間も短縮された同大会。２年ぶりの開会式には、市内各地区から約450人が参加しました。大会長の山内隆文久慈市長は「市民交流を深め、スポーツを通じた地域社会の活動向上に期待します」とあいさつ。選手宣誓では侍浜町体育協会の菅原義巳（よしみ）さん（侍浜町）が「地域の、そして久慈市の団結を深め、久慈市が元気になるよう正々堂々と、でもけがをしないようほどほどに戦うことを誓います」とユーモアを交えながらも力強く宣誓しました。

開会式終了後は、ママさんバレーボールの競技が行われ、熱戦の火ぶたが切って落とされました。

各競技は市内13地区12チームの対抗戦で行われ、総合得点で順位を決定。市内各会場で19種目の競技が実施され、12月23日の閉会まで熱戦が繰り広げられます。

1／選手を代表し宣誓する侍浜町の菅原義巳（よしみ）さん
2／昨年の優勝杯を手に、堂々と入場する河北チームの選手団
3／試合に備えて参加者全員で準備運動
4／大会競技種目の先陣を飾ったママさんバレーボール。プロ顔負けの熱い戦いが繰り広げられました

入館者170万人を達成

べっぴんの湯で記念式典

新山根温泉べっぴんの湯は４月26日、入館者170万人を達成。記念すべき170万人目となったのは宮古市から家族と訪れた佐藤ひで子さん。山内隆文市長から記念品を手渡された佐藤さんは「ここの温泉は肌がすべすべになって気持ちいい。次も狙います」と笑顔で喜んでいました。

くす玉を割り、喜ぶ佐藤ひで子さん

足形ととまれの表示をペイントする参加者

交通安全の願い新たに

横断歩道にペイント

おおかわめ親父の会（下舘佳光（よしみつ）会長）と大川目小学校ＰＴＡ（村田親夫会長）は４月22日、町内12カ所の横断歩道の渡り口に交通安全のためのペイント整備を行いました。当日は子どもを含め10人が参加。参加者は塗り直され見やすくなった表示に交通安全への願いを新たにしている様子でした。

山ぶどうワイン飴をＰＲする村田支配人（右）

特産の山ぶどうを活用

山ぶどうワイン飴を新発売

４月20日、新山根温泉べっぴんの湯（村田勉支配人）は久慈地方産山ぶどうを活用した「久慈・山ぶどうワイン飴」を発売しました。村田支配人は「ワイン風味の昔懐かしい飴。多くの方に味わってほしい」とＰＲ。ワイン飴は１袋500円でべっぴんの湯などで販売しています。

街コンで地域を活性化

リアス街コンフェス700開催

リアコン７実行委員会（佐々木明委員長）は４月29日、県沿岸地域の活性化を目的としたリアス街コンフェス700を開催しました。

当日は市内外含め男女約700人が参加。市内18カ所の飲食店を会場に、参加者は世代や業種を超えて交流しながら各店舗の料理を満喫しました。参加者から「イベントに参加するために久慈に来ました。いろんな職業、年齢、出身地の方々とお話しできて楽しかった」などの感想を受けた事務局の柏木美子（よしこ）さんは「開催まで非常に苦労しましたが大きなトラブルもなく成功できました。今回のイベントがまちの活性化につながれば」と期待していました。

チョコレートファウンテンなどを楽しむ参加者

広報リーダーの突撃取材！

義援金募るガレージセール

ギターやアンプ、おもちゃなどが店頭に並びました

５月20日、「久慈・音楽でまちづくり協議会」（泉田庄吉代表）は土風館でガレージセールを開催。楽器などを展示即売をしました。収益金は東日本大震災で被災した久慈市、野田村の団体に義援金として直接渡されます。（小倉利之リポーター）

なごやか大運動会！

迷種目「与作？レース」で大奮闘！

夏井小学校（多田功一校長）で晴天の５月20日、大勢の学区民が参加し、大運動会が開催されました。児童達は競技や演技に全力で臨み、また保護者達の珍プレーに校舎横の桜山には、割れんばかりの元気な声が響きました。（梅沢政隆リポーター）

自転車安全運転を誓い

自転車モデル校に指定

５月９日、久慈東高校（滝音幸雄校長）が自転車安全・安心モデル校に指定され、初貝正昭久慈警察署長から指定書が手渡されました。生徒会長の米澤真弓さんは「安全に自転車を運転していきたい」と宣誓。本年度市内では、夏井中学校（齋藤眞理子校長）も同モデル校に指定されています。

初貝署長から指定書を受け取る韮山涼さん

餅つきも行われ来場者に振る舞われました

郷土料理に多くの笑顔

水車まつり開催

５月６日、桂の水車広場で水車まつりが開催されました。県内外から多くの人が訪れ、郷土料理やあわもちの振る舞いに笑顔で列を作りました。盛岡市から夫婦で訪れた星道子さんは「まつりを楽しみながら素敵な写真を撮りたい」と会場の雰囲気を堪能していました。

20年前に思いをはせー

夏井でタイムカプセル開封

５月３日、夏井小学校校庭脇でタイムカプセルが開封されました。カプセルは川代小学校との統合を記念して平成４年５月１日に埋められたもの。開封には卒業生ら60人余りが参加。カプセルを開けると当時の作文や絵などが取り出され、作品を手にした参加者たちは20年前に思いをはせました。

自分の作品を手にして思わず笑顔に